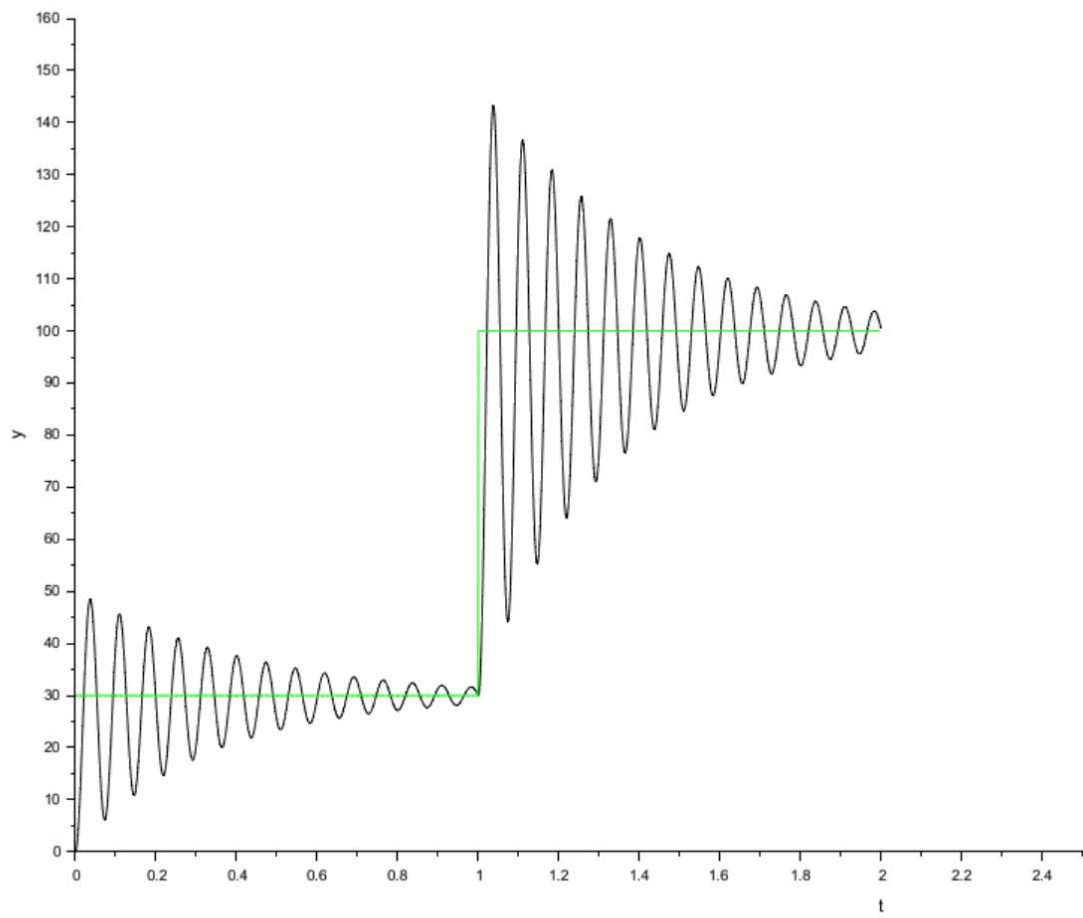
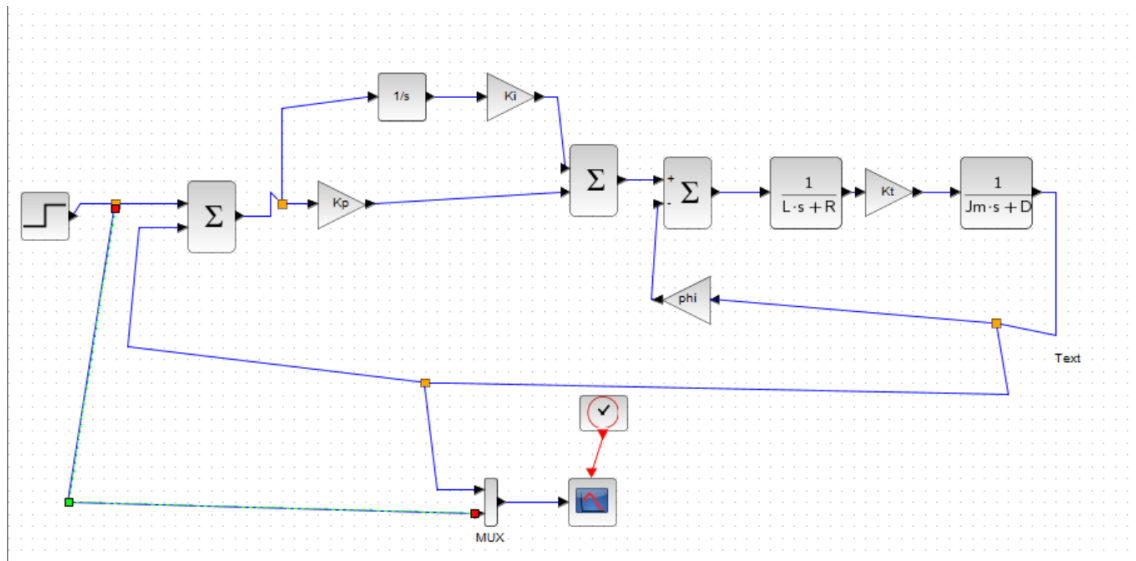


S237016 上野涼平



比例ゲイン (K_p) は 2.5

積分ゲイン (K_i) は 15.0

最初に比例ゲイン K_p を大きめに設定すると立ち上がりは早くなりましたが、オーバーシュートと振動が激しくなり安定しませんでした。一方、積分ゲイン K_i を大きくしすぎると、目標との差をすぐに埋めようとして動きすぎて、安定しなくなりました。そこで比例ゲイン K_p を 2.5、積分ゲイン K_i を 15.0 に設定することで、目標値に対して滑らかに収束する波形になりました。わずかに発振を残しつつも、時間とともに減衰していく挙動が得られたため、目標とする特性に最も近いと判断してこのゲインに調整しました。